



## 人権移動教室の現場から ～甲府市立舞鶴小学校(H23.8.31)～



### 人権移動教室「みんな平等に生きよう」を開催

甲府市立舞鶴小学校では、山梨県(県民生活・男女参画課)の「やまなし人権啓発出前講座」講師派遣事業を活用して、8月31日(水)に国連NGO横浜国際人権センターの杉藤旬亮会長を講師に迎えて、同校の小学6年生101名を対象に午後1時50分から3時まで「人権移動教室」を行いました。

この人権移動教室は、神奈川県では杉藤氏を講師として平成6年より毎年・百数十校の小中学校で行われており、本県でも平成20年から県内で希望する小中学校等に講師を派遣しています。



今回の教室では、事前学習として6年生が同センター山梨ランチから貸借した人権啓発アニメビデオを視聴し、当日は生徒の代表が司会をするなど大変熱心に対応していただきました。

また次頁にありますように、「舞鶴小学校・校長室だより」で当日の様子をレポートしていただきました。同校の御了解のもと、その素晴らしいレポートを添付させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

また、甲府市教育委員会の長谷川教育長が、次の感想文を寄せていただきましたので、掲載させていただきます。

### 甲府市教育委員会 教育長 長谷川義高氏 の寄稿文

さまざまところで、子どもの人権の重要性が訴えられている。

にもかかわらず、文科省の問題行動調査によれば、いじめ等の数は依然として憂慮すべき状況にある。仲間はずし、無視、さまざまな差別など人権軽視の風潮が後を絶たないと言える。

21世紀を担う子ども達に、このような人権感覚を持たせてはならない。そのために教育の力は限りなく大切である。

こんな折、横浜国際人権センターの杉藤旬亮先生の御講演を、甲府市立舞鶴小学校の6年生の子ども達と一緒に聞く機会を得た。先生には「人権」というテーマに対し、先生自身の体験談を交えて、小学生にも分かり易くお話しをしていただいた。

また、DVDを使った「国境なき医師団」の活動も紹介される中、子ども達には「平和のないところに人権は存在し得ない」、「人権のないところに平和は存在し得ない」ことが伝わった。

教育現場に身を置いていた私は、今回の講演をお聞きし、改めて学校においては「教師の人権感覚を高める」ことの大切さを感じた。そして、いじめや差別を絶対に許さない力を持つ学級、いじめや差別を見抜く力を持つ学級、一人一人が問題解決能力を持つ学級をつくることの大切さである。

人権という畑をしっかり耕していかなければならない。

結びに、杉藤先生には今後とも人権移動教室をはじめ人権啓発活動にますます精力的に活躍されることを祈念申し上げまして、メッセージとさせていただきます。

〒400-0831 甲府市上町601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房1階事務室  
国連NGO 横浜国際人権センター・山梨ランチ (代表・横山 隆史)  
(Tel・055-243-8563、fax・055-243-8564)